

特定外来生物に選定することが適切と考えられる外来生物(爬虫類・両生類)に係る評価の理由(案)

爬虫類・両生類

特定外来生物の指定対象とすることが適切である外来生物	被害の概要	評価の理由
シロアマガエル	捕食、競合駆逐	・沖縄島に侵入し、周辺の離島にも分布を拡大しており、生息環境や繁殖場所をめぐる競合等により、在来のカエル類等に影響を及ぼすおそれがある。
コキ-コヤスガエル	捕食、競合駆逐	・海外の各地で定着し、捕食や競合による生態系への様々な被害を及ぼしており、本種が我が国に侵入すれば、定着して在来の生態系に被害を及ぼすおそれがある。
キューバ'アマガエル	捕食、競合駆逐	・環境への適応力や繁殖力の優れた大型のアマガエルで、様々な動物を捕食すること、他のカエル類との幼生期における競合等が確認されており、我が国に侵入すれば定着して生態系に様々な影響を及ぼすおそれがある。
ウシガエル	捕食、競合駆逐	・既に国内に広く定着しており、昆虫から爬虫類に至るまで在来の様々な生物を捕食するとともに、在来のカエルとの競合等による生態系への影響が大きいと考えられる。 ・沖縄の島嶼等、未侵入の地域に侵入すると、大きな影響を及ぼすことが懸念される。